



大宜見洋文 議員

教職員の職場環境改善は怎么样了

答 安全衛生委員会は選定に時間を要している

問 学校教職員衛生管理規程を策定したのはいつか。

教育長 平成21年4月1日から施行している。

問 学校教職員安全衛生委員会の開催状況はどうなっているか。

教育長 平成21年度に同委員会を開催したが、その後は開催していない。

問 一度開催後開催していないのはなぜか。

教育部長 同委員会は、教育部長が委員長で、学校医と、衛生推進者に各学校から6人の委員を出す。衛生推進者の選定に時間を要し、開催できていない。

問 衛生推進者になると負担が増えるのか。

教育部長 衛生推進者は、取り組みが多くなり手がいない。

教職員の出退勤の管理は

問 タイムカードは導入されているのか。幼稚園はどうか。

教育部長 教職員は、出勤簿で勤務実態の適切な把握・管理を各学校長へ指導をしている。幼稚園は本町職員で、町の給与システムと連動が必要なため、出退勤システムによる管理をしている。

問 県内公立小中学校でタイムカードを導入している自治体はあるか。

教育部長 島尻教育事務所管内及び調査した市町村管内においてタイムカードを活用している学校はない。

学校側に印刷機の増を

問 印刷機が1台しかなく、空き時間で印刷ができず残業の一因になるとの悩みを聞いた。複数台導入は難しいか。

教育長 残業の一因との課題

はない。複数台設置は保守費用や設置スペース確保などの課題もある。学校事務員に印刷を依頼するなど、効率的な活用を含め検討する。

問 現場から要望がないと導入しづらいか。

教育部長 生徒数も考慮し増設は可能と考える。



小学校の授業風景

こんな質問もしました

- 分断される自治会課題は
- 学童クラブの子育て支援は
- 県営団地建て替えについて
- 路上の違反広告について
- 公共交通の課題について
- 農福連携について
- プレミアム商品券について